

衆議院文部科学委員会ニュース

【第204回国会】令和3年3月24日（水）、第7回の委員会が開かれました。

1 文部科学行政の基本施策に関する件

・萩生田文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者）大串正樹君（自民）、古屋範子君（公明）、川内博史君（立民）、城井崇君（立民）、畑野君枝君（共産）、藤田文武君（維新）

（質疑者及び主な質疑事項）

大串正樹君（自民）

- （1） 中央教育審議会（中教審）答申『『令和の日本型学校教育』の構築を目指して』について
 - ア 答申の取りまとめまでに共有された問題意識
 - イ 「協働的な学び」における「協働」の意味及び「協働」の主体
 - ウ 35人学級の効果に加えて、協働的なチームティーチングを活用することによる相乗効果
- （2） 中教審に対する新たな諮問『『令和の日本型学校教育』を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について』における検討事項のうち、「教師を支える環境整備」として期待される内容

古屋範子君（公明）

いわゆる幼児教育類似施設に対する支援について

- ア 幼児教育・保育の無償化の施行状況
- イ 文部科学省が行った幼児教育無償化の対象となっていない幼児教育類似施設への支援に係る調査について
 - a 調査の結果
 - b 同施設を利用する世帯への支援の必要性及び意義
- ウ 令和3年度予算案に盛り込まれた幼児教育類似施設に対する支援について
 - a 同支援の仕組み、対象施設の基準及び国と地方の負担の在り方等の具体的な内容
 - b 支援対象となる施設数
- エ 幼児教育類似施設に対する支援についての萩生田文部科学大臣の決意

川内博史君（立民）

- （1） 亀岡元文部科学副大臣と藤原文部科学事務次官が学校法人から接待を受けたとの報道について
 - ア 文部科学省における事実確認の方法及び現時点での把握状況
 - イ 国家公務員倫理法及び国家公務員倫理規程に則った調査を行うことの確認
 - ウ 人事院への調査の端緒の報告の有無及びその必要性
- （2） 音楽教室事業者と一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）との間の著作物使用料に係る訴訟の知財高裁判決について
 - ア 判決が確定した際には社会的混乱を避けるため文化庁が行政指導を行う必要性
 - イ JASRACの元役員である都倉俊一氏が令和3年4月に文化庁長官に就任した後も、萩生田文部科学大臣は同長官と連携して公正公平な行政に努める必要性
- （3） 小・中学校におけるフッ化物洗口について
 - ア 厚生労働省が平成15年に策定した「フッ化物洗口ガイドライン」について、新型コロナウイルス感染症対策の観点を踏まえた検討状況
 - イ 学校におけるフッ化物洗口に係る事故について文部科学省の把握状況

ウ 新型コロナウイルス感染症対策として、学校におけるフッ化物洗口について各教育委員会に注意喚起をする必要性

(4) 障害の「害」の表記について

ア 表記について検討を求めた平成30年の衆議院文部科学委員会決議を受けて、文化審議会国語分科会における「害」を使用する理由についての議論の有無

イ 「害」及び「碍(がい)」のうち「害」のみが当用漢字表及び常用漢字表に採用された理由

ウ 国語審議会「法令用語改善についての建議」及び「同音の漢字による書きかえ」の策定に際し、「害」及び「碍」の単漢字の意味についての議論の有無

エ 「害」の漢字を使用することとされた当時の障害又は障害者に関して用いられた法令用語

オ 「害」及び「碍」の単漢字の意味について内閣法制局における検討の有無

カ 「碍」を常用漢字表に採用することを文化審議会国語分科会に諮問すべしとの要望に対する萩生田文部科学大臣の見解

城井崇君(立民)

(1) 学校法人から文部科学省への接待報道に関し、同法人から文部科学省政務三役、藤原文部科学事務次官及び教育課程特例校指定、施設整備補助金交付決定を担当した文部科学省職員に直接行った陳情の日時、内容、対応者及びその後の文部科学省の対応

(2) 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について、教職員を念頭にした優先接種順位に関する市町村への裁量付与の必要性

(3) 教育現場における新型コロナウイルス感染症への対応について

ア 変異株は若年世代への感染力が強いと分析を踏まえた文部科学省の対応

イ コロナ禍において自主休校を行った際の成績の取扱い

ウ 学校におけるマスク着用の在り方を示すに当たっての科学的根拠

エ 学校ごとの運用の差異等を踏まえた今後の学校におけるマスク着用の在り方

オ 学校におけるクラスターの増加を踏まえ、地域一斉の臨時休業は避けること等が含まれた「小学校、中学校及び高等学校等における新型コロナウイルス感染症対策の徹底について(通知)」(令和3年1月5日付)の見直しを検討する必要性

(4) 第1回大学入学共通テストについて

ア 成績の段階表示の活用状況

イ 特例追試験の国語の出題における過去問と同文章の再使用についての萩生田文部科学大臣の認識

ウ 過去問の素材文の再使用が試験の公平性から不適切であることに鑑み、文部科学省が適切に指導する必要性

(5) 新学習指導要領に対応した大学入学共通テストの内容を発表する時期

(6) コロナ禍における大学生への追加支援策について

ア 大学生のアルバイトの従事状況や収入減少等の調査状況及び調査結果の公表時期

イ 大学生への今後の追加支援についての萩生田文部科学大臣の見解

(7) 大学生の自殺者増加の現状を受けて新たな自殺防止対策を講じる必要性

(8) 大学における対面授業の再開を促進するため、授業以外の活動における感染防止対策は大学からの指示に基づくもの以外は学生自らの責任で行うことを文部科学省として明確にする必要性

(9) 大学院生に対するアカデミックハラスメント等に対する第三者機関の設置を国も検討する必要性

(10) 高校実質無償化導入に際しての不公平について

ア 高校実質無償化の対象外となっている世帯にも特定扶養控除が減額されている現状に対する改善策

イ 高校実質無償化の所得制限において1～3月生まれの生徒が不公平となっている現状を改善する必要性

畑野君枝君（共産）

- (1) 小学校の体育の授業で体操服の下に肌着の着用を禁じる指導についての文部科学省の対応
- (2) 児童生徒にプライベートゾーンについて正しく学ばせる必要性
- (3) 新型コロナウイルス感染症に係る行政検査について
 - ア 濃厚接触者以外の行政検査の対象者の範囲
 - イ 行政検査の対象範囲について学校関係者に周知する必要性
 - ウ 教職員、児童生徒を対象とした定期的なPCR検査の実施の必要性
- (4) コロナ禍で経済的困難に直面している学生への経済的支援について
 - ア これまでの支援策についての評価
 - イ 引き続き直接現金で給付するような支援を継続する必要性
 - ウ 大学において学生や教職員がPCR検査を行う場合の運営費交付金等の活用可否
- (5) 亀岡元文部科学副大臣と藤原文部科学事務次官が学校法人から接待を受けたとの報道について
 - ア 藤原文部科学事務次官と同法人との会食の回数及び時期
 - イ 文部科学省だけでなく同法人からも事実関係を確認する必要性

藤田文武君（維新）

- (1) デジタル教科書について
 - ア 使用時間基準の制限の撤廃に向けた今後の方針
 - イ 次々回の教科書検定サイクルを見据えたデジタル教科書の内容の見直しについての方針
 - ウ デジタル庁との連携の有無及び役割分担
 - エ デジタル教科書の今後の在り方等に関する検討会議の委員にデジタルの専門家を追加する必要性
 - オ 過年度の教科書の取扱い
 - カ デジタル教科書の無償化に関する見解
- (2) 高等学校における端末整備について
 - ア 高校生用の端末整備促進についての通知を地方創生臨時交付金の申請期限後に発出した意図及び公立高校における端末整備にかかる補正予算の執行状況
 - イ 端末整備の時間が自治体や学校の間で差が生じないようにするための萩生田文部科学大臣の見解